

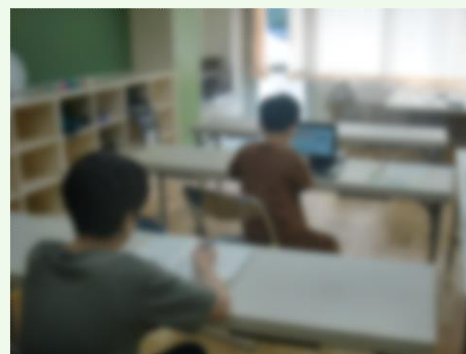
府中第一小学校



教室の半分をカーテンで仕切ること
で、落ち着いて学習ができる広
さに調節しています。



課題が終わり次第、サポートル
ームの利用者同士で会話やゲームな
どで、コミュニケーションを図っ
ています。

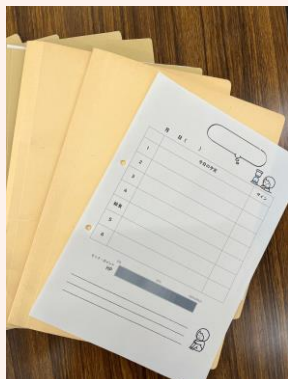


同じ方向を向いて、一人で集中し
て学習に取り組みます。分からな
い時は支援員が教えてくれます。

府中第二小学校



「サポートルームなら行ってみようかな」と思
えるように環境を整えています。また、「サ
ポートルームを利用する」という選択肢を児童
自身が選べることなど自己決定できるよう、関
わりや過ごし方の工夫をしています。



登校したら、今日の過ごし方をサポート
ルーム担当教員や支援員と相談しながら
決めます。発達段階や個々の状況に応じ
て、児童が個別の記録に記入していきます。



ボードゲームなどを使用して、コミュ
ニケーションを図る時間を設定していま
す。「今日はだれか来るかな」と、児童
たちも楽しみにしている時間です

府中第三小学校



児童が主に使用する昇降口からは離
れたところにあるので、他の友達の
目を気にすることなく出入りができ
るようにしています。



落ち着いて過ごせるように、マット
スペースを作っています。ぬいぐる
みは教員がそれぞれ持ち寄ったもの
です。



利用者や利用人数の状況によって、
机の配置を臨機応変に変えていま
す。パーティションで区切ることも
可能です。

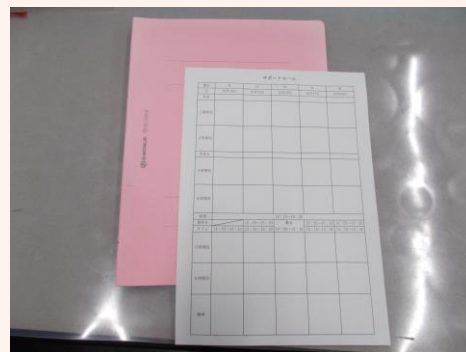
府中第四小学校



【サポートルームの室内】
それぞれ課題をもって、学習に取り組んでいます。パーティションで区切って学習することもできます。



【サポートルームの室内】
周囲が気になる場合には、個別に学習ができるスペースを用意しています。

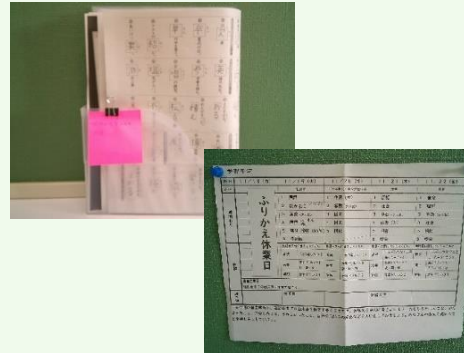


【情報共有】
個別指導ファイルや引継ぎノートに活動内容など記録を残し、情報を共有し、支援に生かしています。

府中第五小学校



誰もが落ち着いて居られる場所を心がけ、整理整頓された教室の中で過ごせる教室環境を作っています。仕切りもあり、集中して学習などに取り組めます。



【学習・予定】
自分で学習を決める中の一つに、担任の先生からの課題コーナーもあります。また、月予定や週予定を掲示し、学校行事や学級の学習などの見通しをもたせています。



【ロッカー】
児童の状況に応じて教室に行かなくてもいいように、サポートルームのロッカーを自分の荷物置き場として使うことができます。

府中第六小学校



【個別学習スペース】
周りを気にすることなく、自分のペースで集中して学習に取り組むことができるよう、机と机の間には、明るさと高さ配慮したパーティションを設置しています。



【対話できる環境】
同伴している保護者と近くで一緒に過ごしたり、利用している児童同士や支援員と気軽に対話をしたりして、児童が安心して登校を続けられるよう、対面の児童机を用意しています。



【自分で選べる環境】
利用する児童の必要性に応じて、自分で環境を選択して過ごせるように、大きなしきりは作らず明るい室内にしています。

府中第七小学校



必要に応じてパーティションを活用し、個別に集中して学習できるようにしています。



小集団で学習するスペースを作り、教員や支援員が授業を行ったり、児童間でコミュニケーションをとったりできるようにしています。



児童一人一人に個別にロッカーを設定し、在籍する学級からの課題を入れ、自分のペースで取り組めるようにしています。

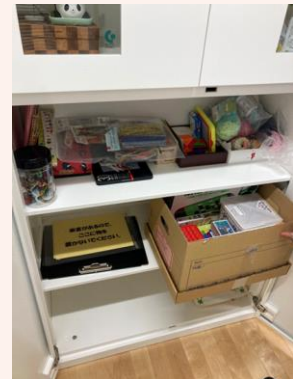
府中第八小学校



【サポートルームの入り口】
昇降口のすぐ隣にあり、他の場所を通らずに入ることができます。



【サポートルームの室内】
中は仕切りがあり、周囲を気にせず集中して学習などに取り組むことができます。



【学習用具】
一人一人の児童に応じた学習ができるように、様々な学習用具をそろえています。

府中第九小学校



特別支援教室として使用していた部屋をサポートルームにしています。パーティションや学習ブース、個室があり、軽い運動から、学習、相談、居場所づくりに役立っています。



一人で学習がしたい児童のために、個別の学習スペースがあります。仕切りがあることで、自分のやりたいことに集中して取り組むことができます。



友達とコミュニケーションがとりたい児童が、自由に話をしたり協働して学習したりできるスペースを作っています。

府中第十小学校



児童が学習したい環境を選べるよう、机を配置しています。
職員室の隣にあるので、職員が児童の様子をこまめに見ています。



児童の状況や教育的ニーズに応じて、職員室のスペースも活用しています。



児童が自分の興味・関心に応じて学習等に取り組めるよう、教材を準備し、いつでも使えるようにしています。

武蔵台小学校



【サポートルームの入口】
昇降口の向かいにあり、他の場所を通らずに入ることができます。



【サポートルームの室内1】
白を基調とした壁とカーテンで、落ち着いた雰囲気のある教室です。また、サポートルーム前の廊下は児童がほとんど通らないので、落ち着いて学習などに取り組むことができます。



【サポートルームの室内2】
支援員と横並びで学習する机と、個人机とがあり、児童の状況に応じた学習ができます。

住吉小学校



【ブレイルーム】
リラックスタイムや休み時間など体を動かさず場合には、カーペット敷きのブレイルームを活用しています。



【学習室・共用テーブル】
担当の支援員や児童同士が会話をしたり共同作業をしたりするスペースを用意しています。

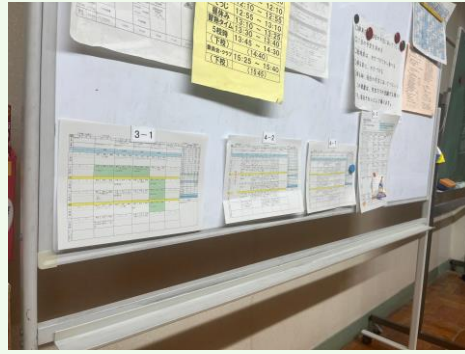


【学習室・個別ブース】
学習室では、静かに落ち着いて学習するための個別ブースを最大12か所所設けています。

新町小学校



仕切りを用いた個室ブースの設置をしたり、机も丸テーブルに変更したりするなど、安心して過ごせる部屋になっています。



ホワイトボードにクラスの時間割を掲示し、自分が在籍するクラスが何をしている時間なのか、今週はどのような予定なのか分かるようにしています。



制作活動もすぐできるように、遊び道具や教材、画用紙や文房具等が常に置いてあります。

本宿小学校



タブレット端末を活用しながら課題に取り組んだり、サポートルームの支援員の先生に教わりながらプログラミング学習に取り組んだりしています。



友達とコミュニケーションをとりたい児童や、一緒に学習したい児童が学習できるスペースがあります。



広いスペースを確保し、児童がゆったりと落ち着いた環境で過ごすことができるようにしています。

白糸台小学校



サポートルームが設置されている2階には、通常教室を配置していないため、他の児童の視線を気にすることなく出入りすることができます。職員室からも近いため、児童が困った時はすぐに対応することができます。



学習用具をそろえています。また、トランプやチェスなどの遊び道具も置き、支援員や児童同士のコミュニケーションに活用しています。



学習に取り組めるスペース以外に、床マットに座ってくつろげるスペースがあります。心を落ち着けたり気分転換ができたりします。

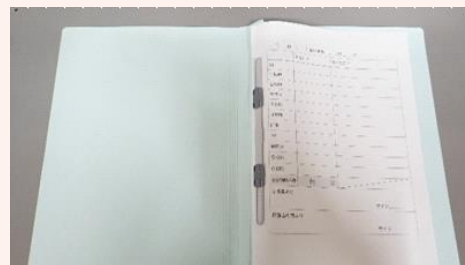
矢崎小学校



【サポートルームの室内】
各学級の教室から離れた部屋を使用しています。他の児童とすれ違うことが少なく、また、職員室の向かいの部屋でもあり、安心して登下校できる環境を整えています。



【リフレッシュタイム】
サポートルームでは、折り紙や色画用紙、文房具などを揃え、様々な活動を行えるようにしています。学習指導に加え、「リフレッシュタイム」として、一人一人に合った活動を行っています。



【個別ファイルで保護者と共有】
登校時に支援員とその日の予定を計画します。下校前には一日の生活の振り返りを記入します。個別ファイルは保護者と共有し、支援方針を検討するための資料にしています。

若松小学校



【サポートルームの入り口】
2階の職員玄関から入り、職員室の向かい側にあります。困ったことがあれば、すぐに教職員が対応します。

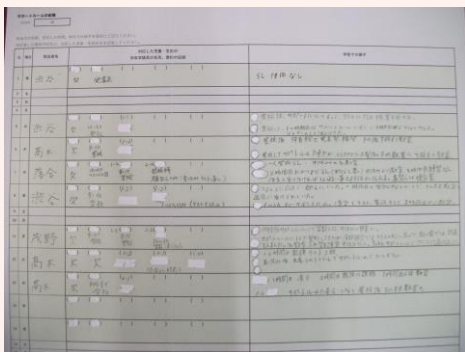


【サポートルームの様子】
様々な机を配置し、好きな場所で学習課題に取り組むことができます。リラックスできるソファもあります。



【居場所づくり】
本校のマスコットキャラクターの「松たろう」が可愛い笑顔で迎えてくれます。

小柳小学校



【サポートルームの記録】
サポートルームを利用している児童の様子を記録しています。支援員が日によって交代することもあるので、記録を見て児童の情報を共有しています。



【サポートルームの学習環境】
複数名の児童が利用することもあるので、パーティションで仕切ってそれぞれの学習をしています。本人たちが希望するときは一緒に学習することもあります。



【サポートルームの教材】
基本的には学級と同じ内容について学習していますが、個に応じた課題を選択することもできます。担任、支援員、児童が相談して学習内容を決めています。

南白糸台小学校



【環境設定①】
サポートルームには2カ所の出入口があり、「昇降口からだ学校に入りにくい」という児童は外から直接サポートルームに登校をすることができます。



【環境設定②】
他の児童の様子が気になってしまう児童のために、パーテーションでサポートルームの中を区切っています。部屋の角が人気の学習スペースになっています。



【連携した支援】
サポートルームでの児童の様子を共有するため、毎日、担当者が活動日誌を記載しています。前日と担当者が違う場合は、活動日誌で前日の児童の様子を確認しています。また、管理職・養護教諭が活動日誌を確認し、担任や学年・専科教員と連携をとりながらサポートルームの運営をしています

四谷小学校



児童一人一人が個別に学習に取り組むスペースです。学習で困ったときや分からない問題があるときは支援員が教えてくれます。



児童一人一人にホワイトボードを用意し、その日の学習計画や振り返りなどをホワイトボードに書くようにしています。



サポートルームの中心に給食が食べられるスペースを作り、交流の場になっています。

南町小学校



児童が友達と一緒に学習ができる長机を使用するのか、教室のような個人机を使用して学習するのかを使い分けられるようにしています。場合によっては、パーテーションを動かし、集中できるように工夫しています。



黒板に一日の時間割を書き、児童が見通しをもって生活ができるようにしています。タイム表も常時掲示し、生活リズムを整え、学校の時間の流れに沿って活動できるようにしています。



季節感のある教室掲示を心掛けています。日本の年中行事に関わる掲示をすることで、児童との会話のきっかけにもなります。

日新小学校



【サポートルーム（その1）】
職員玄関や階段がすぐ近くにあり
ます。職員室からも近く、利用
児童や支援員、担任とのやり
取りなど、対応しやすくなっ
ています。



【サポートルーム（その2）】
学習や制作活動、その他多様
なコミュニケーション活動のた
めに、ホワイトボードや長机
を置いています。



【活動日誌の活用】
放課後、支援員が活動日誌に
記録します。日誌はその日の
うちに教職員間で回覧し、
担任やコーディネーター、
管理職等との情報共有等に
活用します。

府中第一中学校



【給食が食べられます】
生徒がいつでも登校及び下校
ができる対応をしています。
給食もサポートルームで食べ
ることができます。



【サポートルーム（その1）】
自主学習を基本としていますが
、一人一人に応じて学習を支
援しています。生徒の状況に
応じて読書をしたり、切り
絵をしてみたり、タブレット
を使用して学年の課題に取
り組んだりしています。



【サポートルーム（その2）】
「安心できる居場所」である
ことを大切にしています。生
徒の状況に応じて、4・5時
間目の授業を教室で受ける
人や、そのまま活動に参加
する人もいます。まずはサ
ポートルームに慣れること
から始め、自分ができる
チャレンジを一緒に考えて
いく場所です。

府中第二中学校



【サポートルーム（その1）】
職員玄関から階段を上げて
すぐの教室です。室内はパ
ーテーションで2分割され
ており、複数人が利用する
日であっても落ち着いた環
境で過ごすことができます。



【サポートルーム（その2）】
3階に設置しています。和室
という特性もあり、学習
などに落ち着いた雰囲気
で取り組むことができます。



【給食も食べられます】
午前9時から午後3時まで
開室し、どの時間でも登
校及び下校ができる対応
をしています。給食も別室
で食べることができます。

府中第三中学校



ホール1階に設置しています。静かで落ち着いた環境で学習をすることができます。



一人一人の学習スペースを作っています。個別に学習したり小グループで学習したりしています。



全ての教員が閲覧できるように、職員室に出席簿、活動日誌を保管しており、支援員が毎日記入をします。

府中第四中学校



現在は生徒の状況に合わせて朝9:50から14:25まで開室しています。サポートルームには、支援員が常駐していて、学習支援等をしています。



サポートルームで給食を食べることができます。何気ない会話をしながらほっと一息つける時間となっています。



サポートルームの入り口には季節感のある掲示をすることで、教室に入りやすい雰囲気になるよう工夫しています。

府中第五中学校



【学習スペース1】
室内にパーティションを設置し、一人で落ち着いて学習に取り組めスペースを設置しています。



【学習スペース2】
複数人が利用したときには、コミュニケーションをとりながら活動できる道具やスペースもあります。また、隣接する図書室が空いている時は、本なども閲覧できる時間帯もあります。



【個人ファイル】
一人一人の個人ファイルを用意しています。その日学習したことなどを記録し、教員間で共有しています。また、職員室にマグネットボードを設置し、生徒の利用状況が把握できるようにしています。

府中第六中学校



校舎1階の図書室をサポートルームとして利用しています。

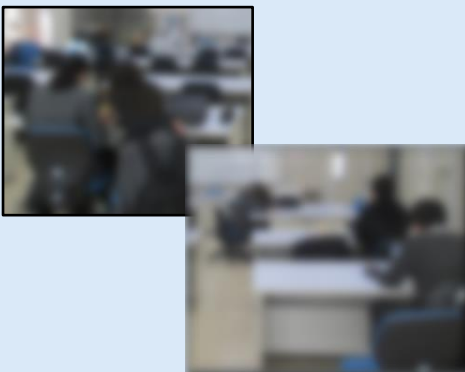


図書室の落ち着いた雰囲気の中で学習に取り組むことができます。時間があるときには、読書をして過ごす生徒もいます。



学年で1クラスを固定し、授業配信を行っています。教科による違いもありますが、サポートルームからもオンラインで授業に参加することができます。

府中第七中学校



【サポートルームの室内】
生徒一人一人の学習形態に合わせられるように、個別学習スペースとグループ学習スペースを設けています。



【給食を食べられます】
自分のタイミングで登下校ができるように柔軟に対応しています。給食もサポートルームで食べることができます。



【全教職員で対応】
学校全体で生徒の様子が把握できるように、職員室にホワイトボードを設置して出欠の確認をするとともに、学習や生活の記録を情報共有しています。

府中第八中学校



府中八中のサポートルームは開設から10年近くたちました。現在も、落ち着いた環境で学習に取り組んでいます。



一人一人の生徒が個々の課題に応じて個別に学習できる環境を整えています。また、小グループで学習に取り組むこともあります。

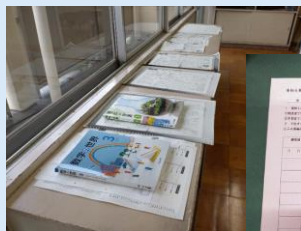


生徒たちがちょっと休憩したり、友達とコミュニケーションをとったりすることができるスペースを作っています。

府中第九中学校



生徒は登下校時に必ず教員室に寄るようにしています。その際、担任または学年の教員とコミュニケーションを図り、出席連絡表に記入してもらいサポートルームへ行きます。



サポートルーム支援員とその日の学習目標や取り組む課題を決めて取り組みます。



【居場所づくり・心の状態を把握】
学習以外にも時間を決めてさまざまなレクリエーションに取り組んでいます。

府中第十中小学校



【サポートルームの場所】
校舎1階の通常とは異なる昇降口から登校することができます。また、視線が気になる生徒に対応するために廊下から見えなくできるようにカーテンを設置しています。



【サポートルームの室内】
ゆったりとしたスペースで、落ち着いた雰囲気での学習に取り組むことができます。



職員室の入口に出席表を保管し、生徒が登校したら登校時間を記入します。下校時は学習内容を記入し、職員室に挨拶をして下校します。また、職員室では登校した生徒の状況を把握するため黒板に記入して情報を共有しています。

浅間中学校



【サポートルームの学習スペース】
利用する生徒が周囲を気にせず過ごせるように、パーティションを使い個別の空間をつくっています。



【サポート体制】
職員室にサポートルーム利用者の状況が一目でわかるホワイトボードを設置し、学校全体でサポートルームと教室の併用にもきめ細かに対応できる流れをつくっています。



【個人票の作成】
面接を通して目標や配慮してほしいことを明確にし、学期ごとに目標の振り返りを行うことで、少しずつステップアップしていけるように具体的な目標を一緒に考えています。